

新規事業採択時評価結果（令和4年度新規事業化箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課

担当課長名：荒瀬 美和

事業の概要

事業名	高規格ICアクセス 一般県道 後平青森線 後平バイパス	事業区分	地方道	事業主体	青森県
起終点	自：青森県上北郡七戸町後平 至：青森県上北郡七戸町柳平	延長	1.6 km		
<p><b>事業概要</b></p> <p>一般県道後平青森線は、青森県上北郡七戸町と青森市を結ぶ一般県道であり、道路ネットワークの構築による地域観光の支援、冬期交通の安全確保、および防災機能の改善等を目的とし、青森県上北郡七戸町後平～柳平までの延長1.6 kmのバイパス整備するものである。</p> <p><b>事業の目的、必要性</b></p> <p>当該事業の整備により、青森～八戸間の道路ネットワークが強化され、物流効率化が図られることで、農林水産物・畜産物等の効率的で安定した出荷・輸送に寄与するとともに、冬期交通の安全確保、および防災機能の向上が期待される。</p> <p>全体事業費 約4.2億円      計画交通量 9,300台/日</p> <p><b>事業概要図</b></p>					
<p><b>関係する地方公共団体等の意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画決定の手続きにおいて、周辺住民と合意形成を図っている。</li> <li>「青森県基本計画」（H30.12策定）、「青森県広域道路整備基本計画」（H6策定）の主要事業に位置付けられている。</li> <li>沿線自治体等で構成される「青森県東北縦貫自動車道八戸線建設促進期成同盟会」等から、本事業の早期完成の要望活動が行われている。</li> </ul>					
<p><b>学識経験者等の第三者委員会の意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青森・南部地域道路ネットワーク検討会（令和4年2月28日）において、新規事業化は妥当であると了承。</li> </ul>					
<p><b>事業採択の前提条件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>費用対便益：便益が費用を上回っている。</li> <li>青森県東北縦貫自動車道八戸線建設促進期成同盟会等から早期整備の要望を受けており、また都市計画決定も完了（令和4年1月21日）するなど、円滑な事業執行の環境が整っている。</li> </ul>					

事業評価結果

費用対便益	B/C	2.3	総費用 3.6億円 事業費：3.0億円 維持管理費：0.6億円	総便益 8.2億円 走行時間短縮便益：7.0億円 走行経費減少便益：1.0億円 交通事故減少便益：1.7億円	基準年 令和3年	
	感度分析の結果	交通量変動	B/C=2.2 (交通量 -10%)	B/C=2.5 (交通量 +10%)		
		事業費変動	B/C=2.1 (事業費 +10%)	B/C=2.5 (事業費 -10%)		
		事業期間変動	B/C=2.2 (事業期間 +20%)	B/C=2.4 (事業期間 -20%)		
事業の影響	評価項目		評価	根拠		
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策	—	・注目すべき影響はない。		
		事故対策	◎	・バイパス整備により、積雪が原因の幅員狭小や視距不良の解消により、冬期交通の安全性向上が期待される。 [並行現道における冬期の事故件数(12~3月)] 整備前：6件/10年 → 整備後：1件/10年(約8割減少)		
		歩行空間	—	・注目すべき影響はない。		
	社会全体への影響	住民生活	○	・青森市～八戸市への通勤通学等の日常生活における移動を支援。		
		地域経済	◎	・新たに道路ネットワークが構築されることにより、物流の効率化が図られることで、地域経済の支援が期待される。 [青森市～八戸市までの所要時間] 整備前(天間林道路開通後(R4))：92分 → 整備後：90分(約2分短縮) [主要渋滞箇所の回避] 主要渋滞箇所 整備前：1箇所(国道4号後平交差点) → 整備後：0箇所(青森市～八戸市間において同時整備箇所の下北半島縦貫道路(野辺地～七戸)を含む)		
		災害	◎	・災害時においても、緊急輸送道路である上北自動車道・下北半島縦貫道路・みちのく有料道路への相互アクセスが図られることにより、信頼性の高い交通ネットワークが確保されるとともに、避難・救助を始め物資供給等の応急活動への寄与が期待される。		
環境		—	・注目すべき影響はない。			
		地域社会	◎	・新たに道路ネットワークが構築されることにより、東青圏域～三八圏域の交流人口を誘発し、観光振興の支援が期待される。 [青森市～八戸市までの所要時間] 整備前(天間林道路開通後(R4))：92分 → 整備後：90分(約2分短縮)		
事業実施環境		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画決定完了（令和4年1月21日）</li> <li>青森県東北縦貫自動車道八戸線建設促進期成同盟会等から早期整備の要望を受けている。</li> <li>「青森県基本計画」、「青森県広域道路整備基本計画」への位置付け。</li> </ul>		

採択の理由

事業主体である青森県が実施した評価結果に基づけば、費用便益比が2.3と便益が費用を上回っており、事業採択の前提条件が確認できる。  
また、みちのく有料道路から上北自動車道へのアクセス性が向上し、安全かつ信頼性の高い道路ネットワークが構築されることが見込まれることから、当該事業の整備の必要性・効果は高いものと判断される。  
以上により、本事業は令和4年度新規事業箇所として妥当であると考えられる。

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。